

令和3年度 企画財政部 重点施策の実施結果

達成
状況

S… 目標を上回る結果となった
A… 目標通り達成した
B… 達成したが課題が残っている
C… 達成できなかった

総 括

- ・第2次菊川市総合計画における重点事業の見直しを行いました。
- ・「菊川市DX推進方針」を作成しました。
- ・行政経営システムを活用し、行政評価の結果を令和4年度一般会計当初予算編成の参考としました。
- ・「菊川市CAPDo！後期計画」の進捗管理を行い、行財政改革推進本部会に報告しました。
- ・「菊川市公共施設等総合管理計画」を改訂しました。
- ・市税等全般において新型コロナウイルス感染症による影響が長期化している影響を受けていると考えられます。税目別に見ると、固定資産税及び軽自動車税の収入率が目標達成に至りませんでした。税外債権は目標を達成しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	第2次菊川市総合計画と総合戦略の推進 (企画政策課)	第2次菊川市総合計画及び第2期菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理を行うとともに、重点事業の見直しを行います。	①令和3年11月末までに総合計画における重点事業の見直しを行います。 ②令和4年6月末までに、令和3年度分の総合計画及び総合戦略の進捗状況報告書を作成します。	A	重点事業の見直しについては、総合計画庁内策定委員会及び総合計画審議会において検討を行い、3つの重点プロジェクトと、重点プロジェクトに位置付けられる59の重点事業を選定しました。 第2次菊川市総合計画及び総合戦略の令和3年度進捗状況については、予定どおり報告書が完成する見込みです。今後も引き続き進捗管理を適切に行います。
2	デジタル技術等の活用による業務の効率化と行政サービスの利便性の向上 (企画政策課)	令和2年度に導入したRPAやWeb会議システム、議事録作成システムの活用の拡大を進めるとともに、行政手続きや庁内手続きのオンライン申請化に取り組めます。 また、国の「自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画」を踏まえた、本市のデジタル化の推進方針案を作成します。	令和3年11月末までに国の「自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画」を踏まえた本市のデジタル化の推進方針案を作成します。	A	国の「自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画」を踏まえ、本市のDXを推進するための「菊川市DX推進方針」を作成しました。 オンライン申請や施設予約システム等、既に実施している取組事項もありますが、今後は、更なるDXの推進を図るため、「菊川市DX推進方針」に定める推進施策に全庁で取り組みます。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
3	持続可能な財政基盤の構築（行政経営システムの活用） （財政課）	行政経営システムにより、令和4年度一般会計当初予算の編成を進めます。	行政経営システムを活用し、令和2年度の政策、施策、事業の評価結果を反映させた「令和4年度一般会計当初予算案」を編成し、市議会2月定例会に提出します。	B	令和4年度当初予算を編成し2月定例会に提出しました。 行政評価の結果の反映については、新公会計システムでの決算初年度ということもあり、評価に必要なデータすべてがそろわない状況下での活用ではありましたが、令和4年度の実行計画ヒアリング時に、行政評価結果を基に既存事業の見直しや新規事業の有効性の検討を行い、当初予算編成の参考としました。
4	持続可能な財政基盤の構築（「菊川市CAPDo！」の推進） （財政課）	行財政改革の成果を上げるために策定した「菊川市CAPDo！ 後期計画」の進捗管理を行います。	令和4年3月末までに、菊川市CAPDo！後期計画」に掲げた16項目の実施メニューの年度目標について、進捗・達成状況を行財政改革推進本部会に報告し、検証を行います。	B	令和4年2月10日に第4回行財政改革推進本部会を開催し、進捗・達成状況について報告しました。 達成状況については、16項目中、達成が9項目、複数の目標を持つ項目における一部達成が3項目、未達成が4項目（それぞれ見込み含む）でした。未達成項目は、未収金対策の推進（達成率81.2%）、病院経営の健全化（達成率89.3%）、公共施設の有効利用（図書館）（達成率94.2%）、遊休市有地の有効利用（達成率50.0%）でした。 これまでの行財政改革の取り組みや行政経営システムの導入により、通常の業務サイクルの中に行財政改革に取り組む環境が整えられてきたことから、今後は令和3年度に策定した「菊川市行政経営推進方針2022」に基づき、社会情勢や本市を取り巻く状況を踏まえ、改善又は特化して進めることが必要な行政経営上の取り組みを「行政経営課題達成プロジェクト」として位置づけ、集中的に取り組んでいきます。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
5	公共施設マネジメントの推進 (財政課)	令和2年度に策定した個別施設計画に基づく公共施設の維持管理を進めるとともに、個別施設計画策定により得られたデータや国の指針改定を踏まえ、総合管理計画の見直しを行います。	令和4年3月末までに、「公共施設等総合管理計画」を改訂します。	A	庁内会議やパブリックコメントの手続きを経て、令和4年3月に「菊川市公共施設等総合管理計画」の改訂を完了しました。今後は計画の推進を図るとともに必要に応じて内容の見直しを実施していきます。
6	市税収入率の向上 (税務課)	収入率の数値目標を設定し、公平な税負担のための適正な課税・徴収に努めます。	①市税 次の収入率（現年度分＋過年度分）目標を達成します。 ・個人住民税 96.18% (96.23%) ・固定資産税 98.62% (98.39%) ・軽自動車税 96.01% (95.63%) ・国民保険税 85.89% (85.17%) （括弧内は令和元年度実績） ②税外債権 重点取組債権の合計収入未済額を平成30年度実績に対し3割削減します。	C	①市税 令和3年度の収入率実績は、個人住民税96.27%、固定資産税98.37%、軽自動車税95.56%、国民健康保険税86.31%となり、固定資産税及び軽自動車税の収入率が目標達成に至りませんでした。 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化していることが考えられますが、引き続き滞納者の財産調査等を実施し、迅速かつ積極的な催告や滞納処分を行い収入率向上を図ります。 ②税外債権 令和3年度実績は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化していることが考えられますが、債権管理の手法が明確化されたことにより、平成30年度末収入未済額に対し3割削減の目標は達成しました。 今後も、各債権ヒアリング等を行う中で債権管理方針や管理手法を明確にし、未収金の削減に繋げていきます。